

英彦山～尻制動で最速下山？～

【報 告 者】 島田

【日 時】 2008年2月17日

【天 候】 小雪／晴れ

【参 加 者】 島田・会員外1名

《コースタイム》

9：40 別所駐車場⇒11：30 鬼杉⇒12：20 南岳⇒（大休止）13：00
中岳出発⇒13：55 高住神社⇒14：35 別所駐車場（全工程17.2km）

《 報 告 》

雪の大船山を楽しみに21：00に就寝。不覚にも目覚めは7：00、十時間も爆睡してしまっただ。同行の方に詫びを入れ7：30 田川市内を出発。

出発早々から路面は圧雪道となり大船山登山を断念、英彦山登山へ変更しました。

「留守宅当番の高橋さん朝から電話してすみませんでした。」

久住より長い行程を行こうということで英彦山最長ルートを選ぶ。階段を上りきった神宮よりアイゼンを装着、小雪は降っているが殆ど風もなく快適である。鬼杉までは登ったかと思えば同じぐらいの下りでしんどい。

南岳直下の鎖場はアイゼンの効きを十分に確認しながら登っていく。「鎖は決して素手で触ってはいけない…」どこかで聞いたことがあったがこれを実感。

手袋の上からもヌルツとした氷の嫌な感じが伝わってくる。

南岳へ登頂。英彦山の最高地点1,200mは実は南岳であることを知る。

中岳へ登頂大休止とするが、気軽に冬山登山が楽しめるためか大勢の登山客で賑わっている（夏山シーズンでもこれほどの賑わいを見たことがない…）

早々に立ち去りたかったが湯がなかなか沸かない。飲むようにしてうどんを食べて南岳へ進む。南岳からの下山ルートは北斜面となり、積雪量がぐっと増える。積雪の為登山道がU字溝様になっており、絶好の尻ボブスレーコースになっていた。北岳から高住神社まで通常1時間弱と思われるが、今回中岳～高住神社55分である。前方安全確認は十分に必要ではあるが快適な下山で登り直しを思わず考えたほどだ。

別所駐車場までは平坦な遊歩道が疲れた足に心地良い。

遠方の山々への憧れもあるが、近場の素晴らしい山があることを再確認できた。

同行していただいた M.dr 今回は寝坊してスイマセン。またご一緒しましょう。